

BOM 6.0 設定変換ツール 操作手順書

目次

概要	1
注意点	1
動作環境	2
動作条件	2
変換後に必要となる作業	2
BOM 6.0 設定変換ツール操作手順	3
1. 動作環境、監視設定の変換	3
2. バックアップファイルの変換	7

概要

BOM 6.0 設定変換ツールは、以下のプログラムから構成しております。

BOM 6.0 設定変換ウィザード(Bom5to6Wizard.exe)

BOM 6.0 設定変換コマンド(Bom5to6Cmd.exe)

BOM 5.0 の設定ファイルを、BOM 6.0 で読み込める形式に変換します。

変換できる設定内容

動作環境エクスポートファイル

監視設定エクスポートファイル

バックアップファイル ※1

※1 変換できるのは Cab ファイル形式のみです

注意 点

以下の監視項目については、設定内容を再度指定していただく必要があります

Oracle 監視(ストアドファンクションの実行)

以下の項目については変換されません

ライセンス

BOM マネージャーへの接続パスワード ※1

BOM Helper サービスへの接続ポート ※1

BOM Helper サービスの接続スコープ ※1

アーカイブデータベースの登録情報 ※2

アーカイブマネージャーの設定

ログデータ

レポートオプションの設定

VMware ログビューアーの設定

集中監視コンソールの設定

※1 BOM 6.0 初期値になります

※2 監視インスタンスのアーカイブ設定内にあるデータベース(アーカイブサーバー)の項目以外を引き継ぎます

動作環境

BOM 6.0 設定変換ウィザード及び、BOM 6.0 設定変換コマンドは以下の環境下で動作いたします。

Windows XP (32-bit) SP3 以降
Windows Server 2003 (32-bit/64-bit) SP2 以降
Windows Server 2003 R2 (32-bit/64-bit) SP2 以降
Windows Vista (32-bit/64-bit) SP2 以降
Windows Server 2008 (32-bit/64-bit) SP2 以降
Windows 7 (32-bit/64-bit) SP1 以降
Windows Server 2008 R2 SP1 以降
Windows 8 (32-bit/64-bit)
Windows Server 2012
Windows 8.1 (32-bit/64-bit)
Windows Server 2012 R2

動作条件

Bom5to6Wizard.exe と Bom5to6Cmd.exe が同一フォルダーに存在すること

変換後に必要となる作業

変換後は、必ず BOM 6.0 マネージャーで変換された内容を確認してください。

本ツールで自動作成された監視インスタンスについては、ライセンスの設定が行われておりません。

BOM 6.0 マネージャーのライセンスマネージャーでライセンスキーの登録を行ってください。

また、ローカル監視用のアカウントを変更する場合、代理監視用のアカウントを設定する場合など、必要に応じて Windows ログインの設定を Windows のサービスの設定から行ってください。その際、ローカルセキュリティポリシーの権限設定が必要になります。詳細は製品マニュアルを参照してください。

BOM 6.0 設定変換ツール操作手順

1. 動作環境、監視設定の変換

※事前準備として、BOM 5.0 マネージャより動作環境・監視設定のエクスポート作業を実施していただき、設定ファイル(Cab ファイル)を事前に準備してください。

BOM 5.0 でのエクスポート方法については‘BOM for Windows Ver.5.0 ユーザーズ マニュアル’の以下の章を参照してください

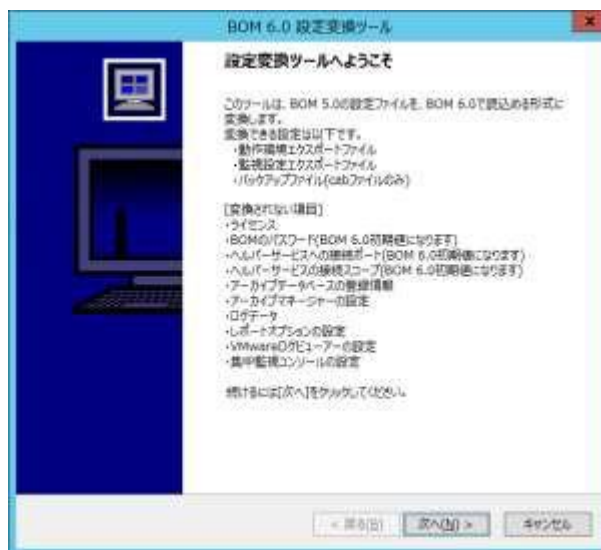
“2 - 3 - 1 動作環境のインポート・エクスポート”

“3 - 6 - 2 監視設定のエクスポートとインポート”

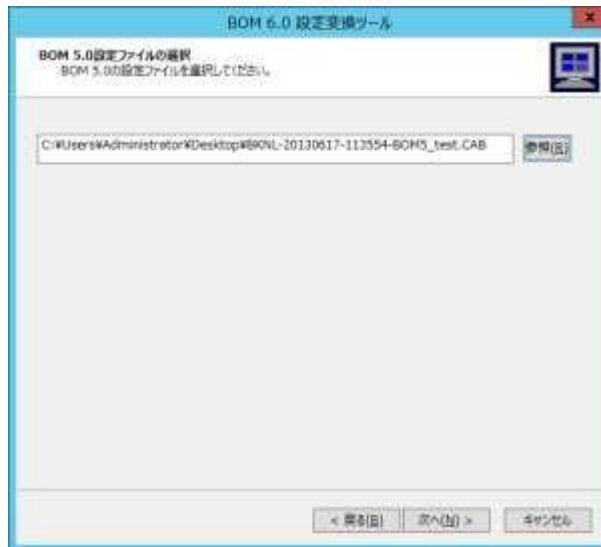
- A “Bom5to6Wizard.exe”をダブルクリックし、設定変換ツールウィザードを起動します



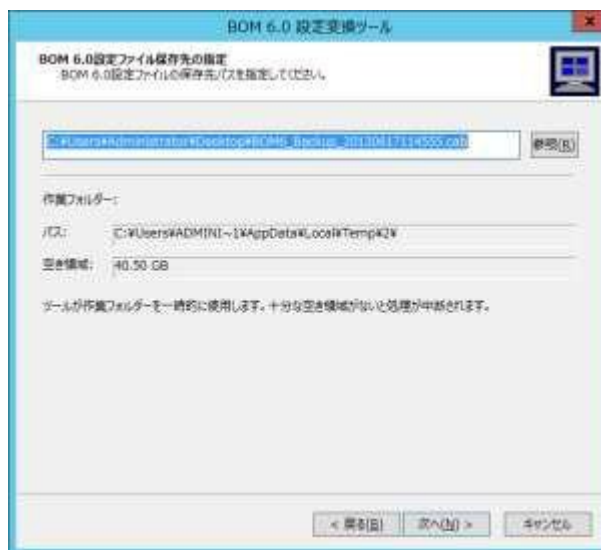
- B “設定変換ツールへようこそ”の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。



- C “BOM 5.0 設定ファイルの選択”画面が表示されますので、BOM 5.0 でエクスポートした動作環境ファイル又は、監視設定ファイルを選択し[次へ]ボタンをクリックします。



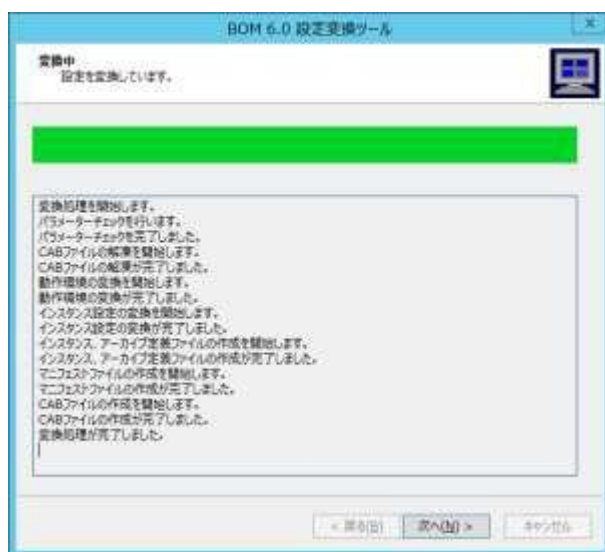
- D “BOM 6.0 設定ファイル保存先の指定”画面が表示されますので、変換後のファイル保存先を変更する必要がある場合[参照]ボタンをクリックし保存場所を変更します。
保存場所が決定後、[次へ]ボタンをクリックします。



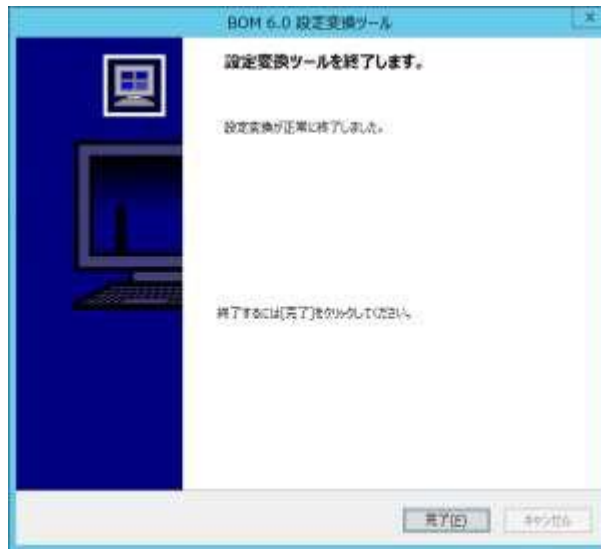
- E “変更内容の確認”画面が表示されますので、変換内容に問題がなければ[開始]ボタンをクリックします



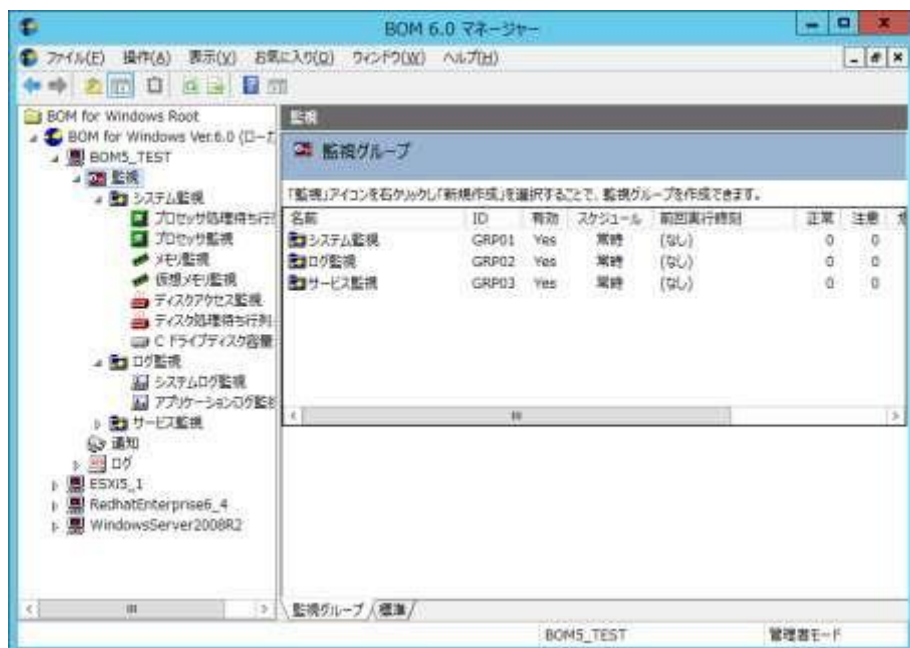
- F 変換作業が自動で開始されます。変換処理完了後[次へ]ボタンをクリックします



- G “設定変換ツールを終了します。”画面が表示されますので、[完了]ボタンをクリックします。



- H BOM 6.0 マネージャーを起動し、BOM 6.0 用に変換した動作環境・監視設定ファイルをインポートします。



- ※ 動作環境・監視設定ファイルのインポート方法については、
 ‘BOM for Windows Ver.6.0 ユーザーズ マニュアル’の“2.3.1 動作環境のインポート・エクスポート”又は“3.7.2 監視設定のエクスポートとインポート”を参照してください

2. バックアップファイルの変換

※事前準備として、BOM 5.0 コントロールパネルより BOM 5.0 のデータ(Cab ファイル)をバックアップしてください。

BOM 5.0 でのバックアップ方法については‘BOM for Windows Ver.5.0 ユーザーズ マニュアル’の以下の章を参照してください

“9 - 5 - 1 バックアップ ウィザードおよびリストア ウィザード”

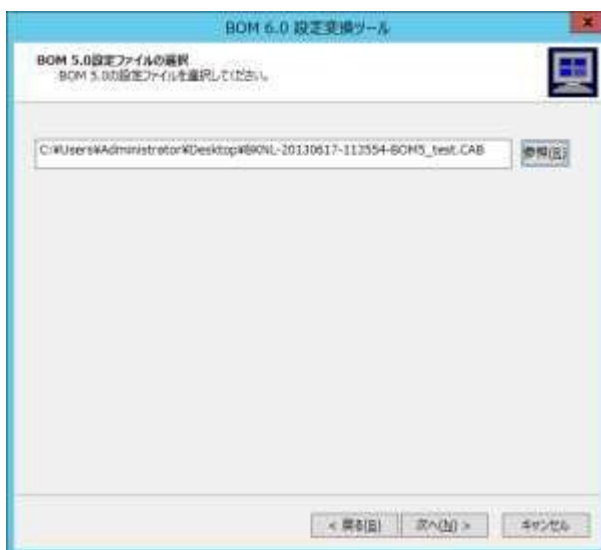
- A “Bom5to6Wizard.exe”をダブルクリックし、設定変換ツールウィザードを起動します



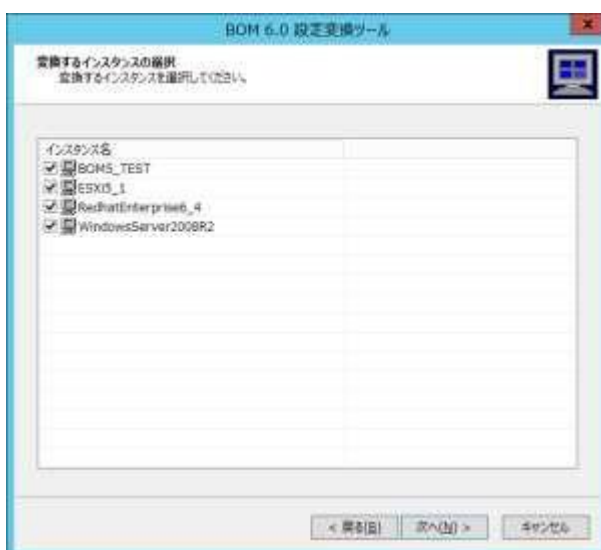
- B “設定変換ツールへようこそ”の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。



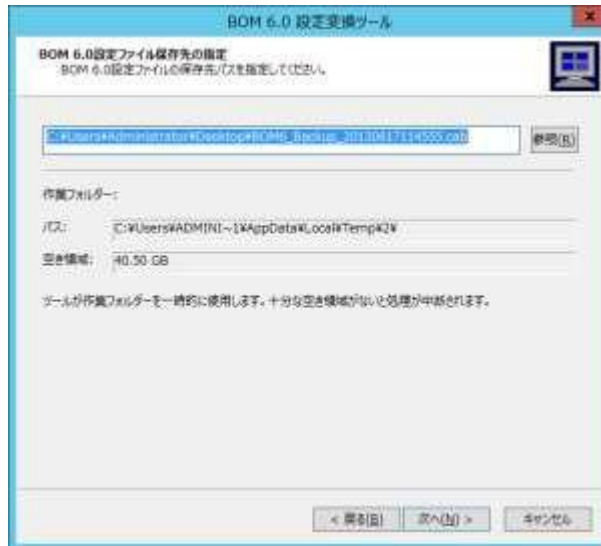
- C “BOM 5.0 設定ファイルの選択”画面が表示されますので、BOM 5.0 でエクスポートしたバックアップファイルを選択し[次へ]ボタンをクリックします。



- D “変換するインスタンスの選択”画面が表示されますので、変換する必要があるインスタンスのチェックボックスにチェックをいれ[次へ]ボタンをクリックします。



- E “BOM 6.0 設定ファイル保存先の指定”画面が表示されますので、変換後のファイル保存先を変更する必要がある場合[参照]ボタンをクリックし保存場所を変更します。
保存場所が決定後、[次へ]ボタンをクリックします。



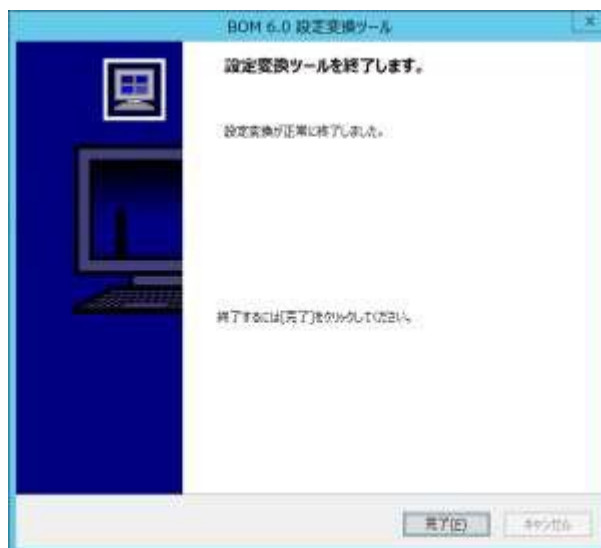
- F “変更内容の確認”画面が表示されますので、変換内容に問題がなければ[開始]ボタンをクリックします



- G 変換作業が自動で開始されます。変換処理完了後[次へ]ボタンをクリックします



- H “設定変換ツールを終了します。”画面が表示されますので、[完了]ボタンをクリックします。



- I BOM 6.0 コントロールパネルを起動し、BOM 6.0 用に変換したバックアップファイルをリストアします。
※バックアップファイルのリストア方法については、
‘BOM for Windows Ver.6.0 ユーザーズ マニュアル’ の“9 .5 .3 リストア処理”をご参照ください



BOM 6.0 設定変換ツール
操作手順書

2013 年 6 月 24 日 初版
2014 年 9 月 5 日 改訂版
著者 セイ・テクノロジーズ株式会社 発行
者 セイ・テクノロジーズ株式会社 発行
セイ・テクノロジーズ株式会社

Copyright © 2013-2014 SAY Technologies, Inc. All rights reserved.